

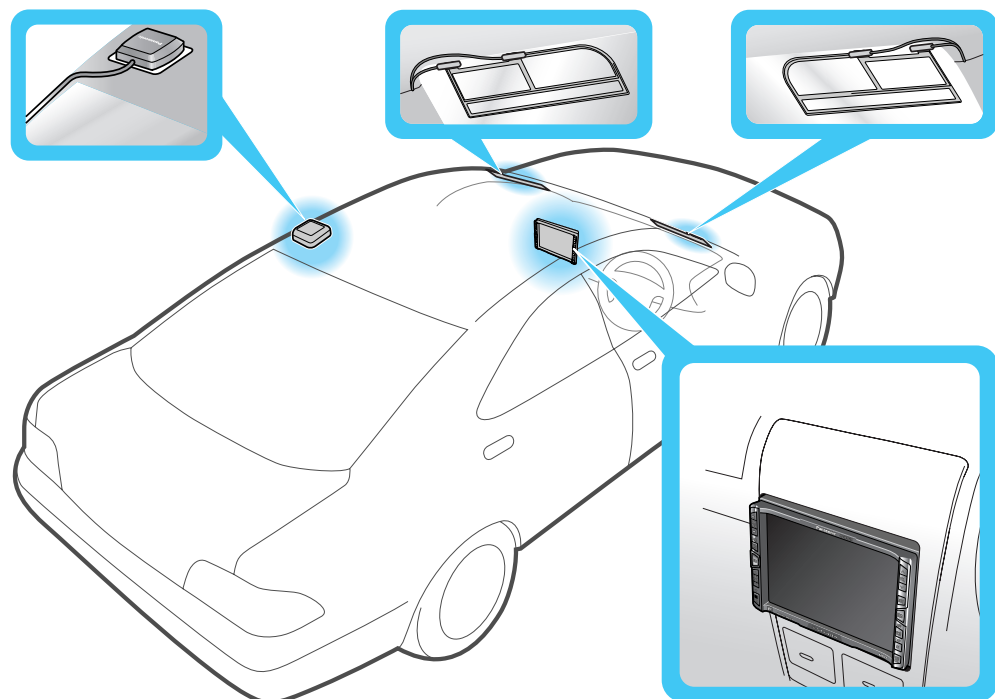
## 取付説明書

### 設置と接続



6.5V型ワイドVGAモニター 2DIN AVシステム  
TV/DVD/MD/CD内蔵HDDカーナビステーション

品番 **CN-HDS935MD**



—取付例—

**取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(※6~11ページ)を必ずお読みください。**

#### お客様へのお願い

本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

#### 販売店様へのお願い

本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

この説明書は再生紙を使用しています。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

## 取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 別売の機器でシステムアップする場合には、必ず指定品をお使いください。(※裏面)  
また、各機器の説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線されていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。(※裏面)

## 作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす。
- 2 配線する。
  - 他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
  - ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- 3 取り付ける。
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

## 内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
ナビゲーション本体関係		
1	ナビゲーション本体	1
2	座付きねじ (M5×6 mm)	4
3	皿ねじ (M5×6 mm)	8
4	スペーサー/両面テープ	各4
GPSアンテナ関係		
5	GPSアンテナ (コード6 m)	1
6	防水ゴム (GPSアンテナコード用)	1
7	金属シート (車内取付用)	1
8	保護シート (車外取付用)	1
9	コードクランパー	5
リモコン関係※		
10	リモコン	1
11	単3形乾電池	2
12	リモコンホルダー	1
13	両面テープ (20 mm×50 mm)	1

※リモコンの取り付けかたと電池の入れかたは、取扱説明書をご覧ください。

番号	品名	数量
ボイスコントロールマイク関係		
14	ボイスコントロールマイク (コード6 m)	1
15	コードクランパー	5
コード関係		
16	電源コード	1
17	車速信号中継コード (桃色: 1.5 m)	1
18	車両インターフェースコード	1
19	AVコード	1
20	圧着式コネクター	4
21	ビーコンプラグ保護カバー	1
TV・FM多重アンテナ関係		
22	TV・FM多重アンテナ左右	各1
23	TV・FM多重アンテナコード左右 (4.2 m)	各1
24	アーステープ	2
25	コードクランパー	10
26	作業用ヘラ	1

## その他の付属品

品名	数量
クリーニングクロス (液晶ディスプレイ用)	1
クリーナー (TV・FM多重アンテナ用)	1

## 主な添付品

品名	数量
基本操作ガイド	1
取扱説明書	1
取付説明書	1
仮保証書兼ユーザー登録ハガキ	1
取付ゲージ	1
デジタルチューナーとの接続について	1

## 松下電器産業株式会社

## パナソニック オートモーティブシステムズ社

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地  
お客様ご相談センター 電話 0120-50-8729

一般電話 045-929-1265 (携帯電話・PHSなど)

FAX 045-938-1573

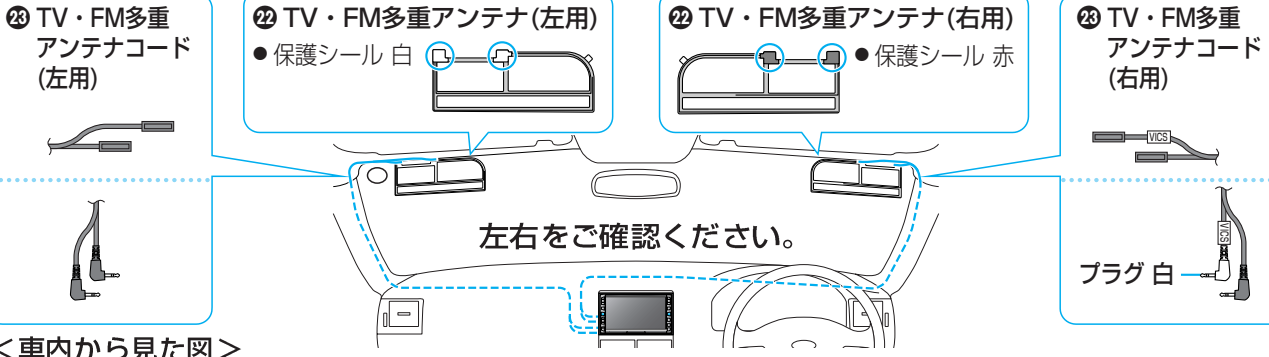
受付 9:00~17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)

※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

# TV・FM多重アンテナの取り付けかた

## 取り付ける前に

- アンテナは、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり取り付けてください。
- 車種によって、取り付けでも性能が発揮できない場合があります。熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 仮止めして、アンテナを取り付ける位置(左右の位置)をご確認ください。(貼りなおせません) 付属のクリーナー(TV・FM多重アンテナ用)で、設置面(ガラス面、ピラー)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取ってください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm以上離して取り付けてください。

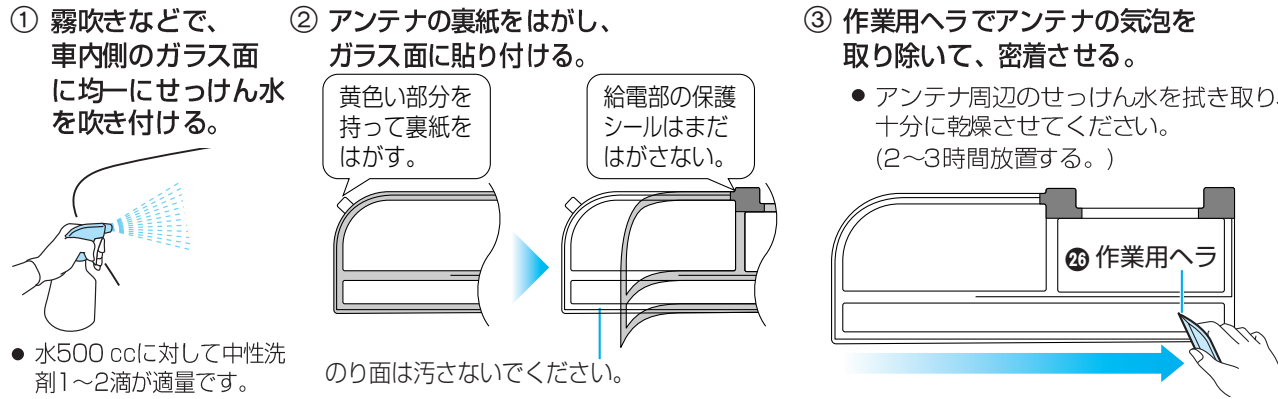


<車内から見た図>

右用のアンテナの取り付けかたを例に説明しています。左側のアンテナも、右側と同様に取り付けてください。

## 1 フロントウィンドウにアンテナを貼り付ける

- 折り曲げたり、引っ張ったりしないでください。断線の原因になります。



● 水500 cclに対して中性洗剤1~2滴が適量です。

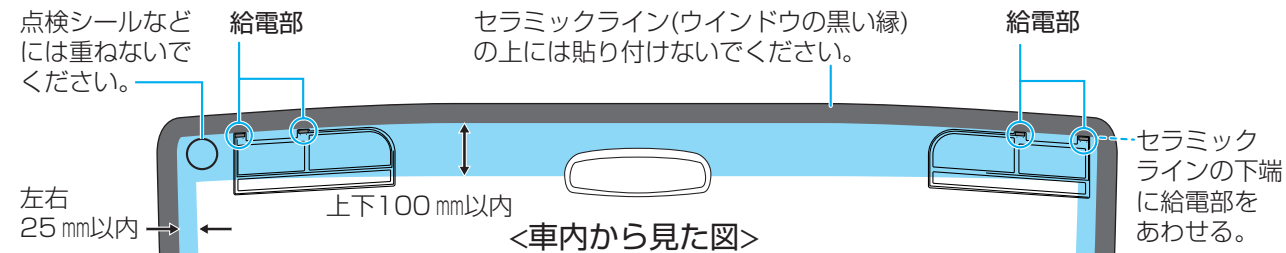
のり面は汚さないでください。

## ■ 取付許容範囲 (部) について

国土交通省の定める保安基準※に適合するように、アンテナの給電部は、取付許容範囲内に取り付けてください。

- 左ハンドル車に貼り付ける場合も、下図のとおりに取り付けてください。(左右逆に貼らないでください)

※保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号に対する、平成11年12月27日付の運輸省(当時)告示第820号をいいます。



左右 25 mm以内

上下100 mm以内

セラミックライン(ウィンドウの黒い縁)の上には貼り付けしないでください。

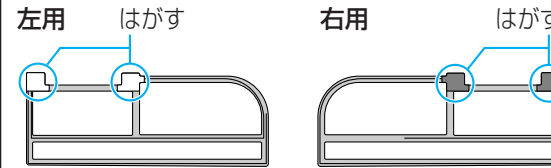
セラミックラインの下端に給電部をあわせる。

<車内から見た図>

## 2 アンテナコードを取り付ける

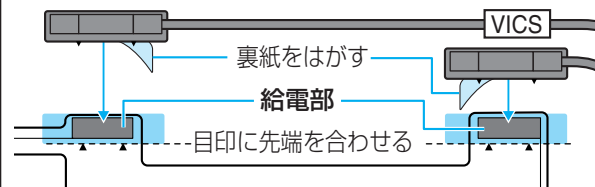
① 車の内張り(ピラーのカバー)を取りはずす。

② アンテナ給電部の保護シールをはがす。



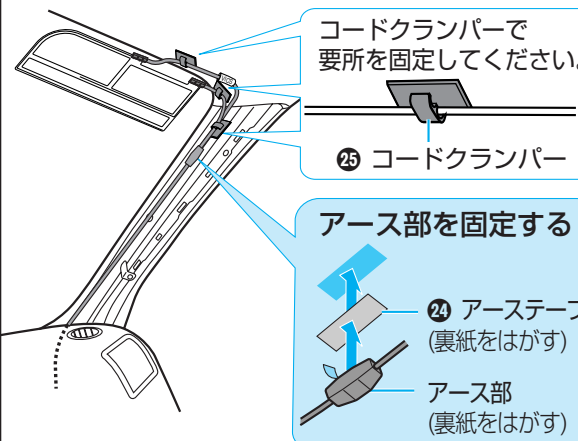
③ アンテナコードの端子を給電部に貼る。

- コードの左右を必ずご確認ください。また、VICSタグ付きのコードを貼る位置をご確認ください。(タグのあるものが右用です)



④ アース部をピラーの金属部(塗装面)に貼り付けて、コードを引き回す。

- 金属部の塗装をヤスリなどではがす必要はありません。



- 必ず、アース部の下にアーステープで貼り付けてください。受信感度が低下する原因になります。
- 配線後、カバーをもとに戻してください。

⑤ アンテナコードをナビゲーション本体に接続する。(※裏面)

- ナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。

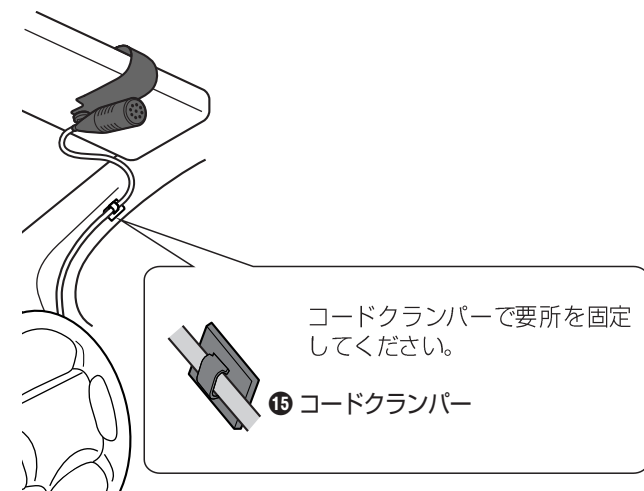
# ボイスコントロールマイクの取り付けかた

- 認識率がよくなるように、サンバイザーの中央または右端(左ハンドル車は左端)に取り付けてください。
- 発声する人から20 cm~40 cm離してください。マイクからの距離が近すぎたり、遠すぎたりすると誤認識の原因になります。

1 車のサンバイザーにマイクを取り付ける。



2 コードを引き回す。

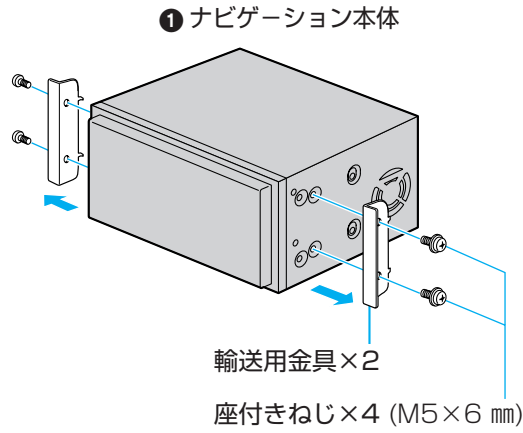


## お願い

- 必ず、付属のマイクを使用してください。
- ノイズを避けるため、他のコードとは離してください。

# ナビゲーション本体の取り付けかた

**準備** ● 輸送用金具をはずしてください。



取りはずした座付きねじは、取り付けに使用することができます。

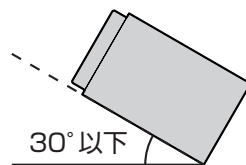
## ■ 取り付け部の寸法・角度の確認

- センターコンソールの形状や寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。
- オーディオスペースが2DINサイズでない場合は、販売店にご相談ください。

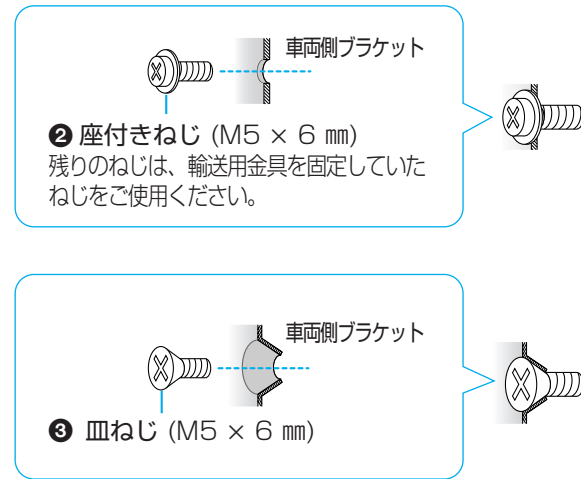
2DINサイズ (横180 mm×縦100 mm)

- 水平に対して、30°以下の角度で取り付けてください。

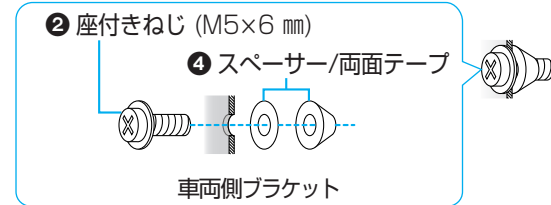
取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。



付属のねじは、取り付け金具(ブラケット)の穴形状に合わせて選んでください。



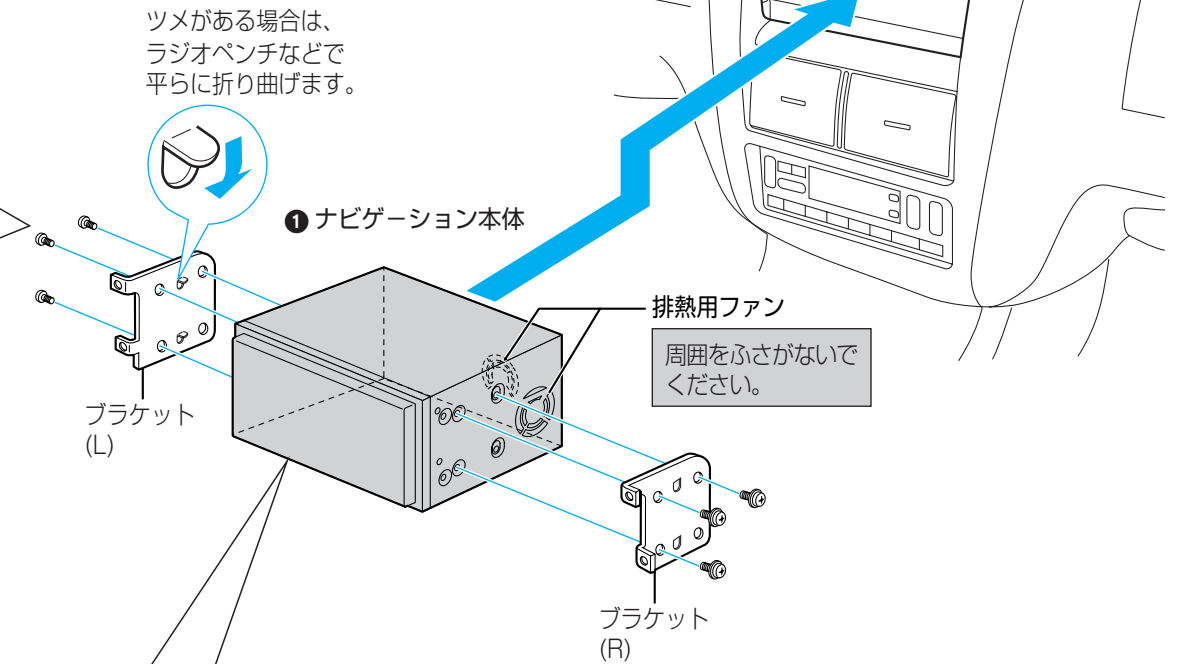
ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。



## お願い

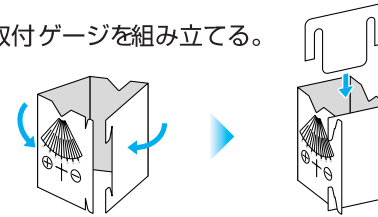
- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。
- センターコンソールに無理に押し込まないでください。配線(コネクターやコード)に負担がかかり、接続不良の原因になります。
- アマチュア無線機などのアンテナの近くに取り付けしないでください。画像が乱れる原因になります。

## 取付例



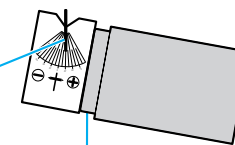
## ■ 取付角度を測る

- ① 取付ゲージを組み立てる。



- ② 車体が水平になる場所で、取付ゲージの⊕側をナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。

この部分が示す角度を見る。



モニターの傾きを変えずに(全閉状態で)測ってください。

- ③ 本体取付角度を設定する。(裏面)

## お願い

- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。
- ナビゲーション本体を取りはずし、再度取り付ける際にも取付角度設定は必要となります。取付ゲージは大切に保管してください。

使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店にご相談ください。

## ● トヨタ車 (DINサイズ採用車)

純正カーオーディオを固定していたブラケットをご使用ください。

## ● 日産・本田・マツダ車 (DINサイズ採用車)

別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

## ● 上記メーカー以外の車

別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。

## お知らせ

- 年式、車種、グレードにより、専用キット(別売)が必要な場合がありますので、販売店にご相談ください。
- 車両側との配線が容易にできる専用の中継コード(別売)がありますので、販売店にご相談ください。

# GPSアンテナの取り付けかた

## 取り付ける前に

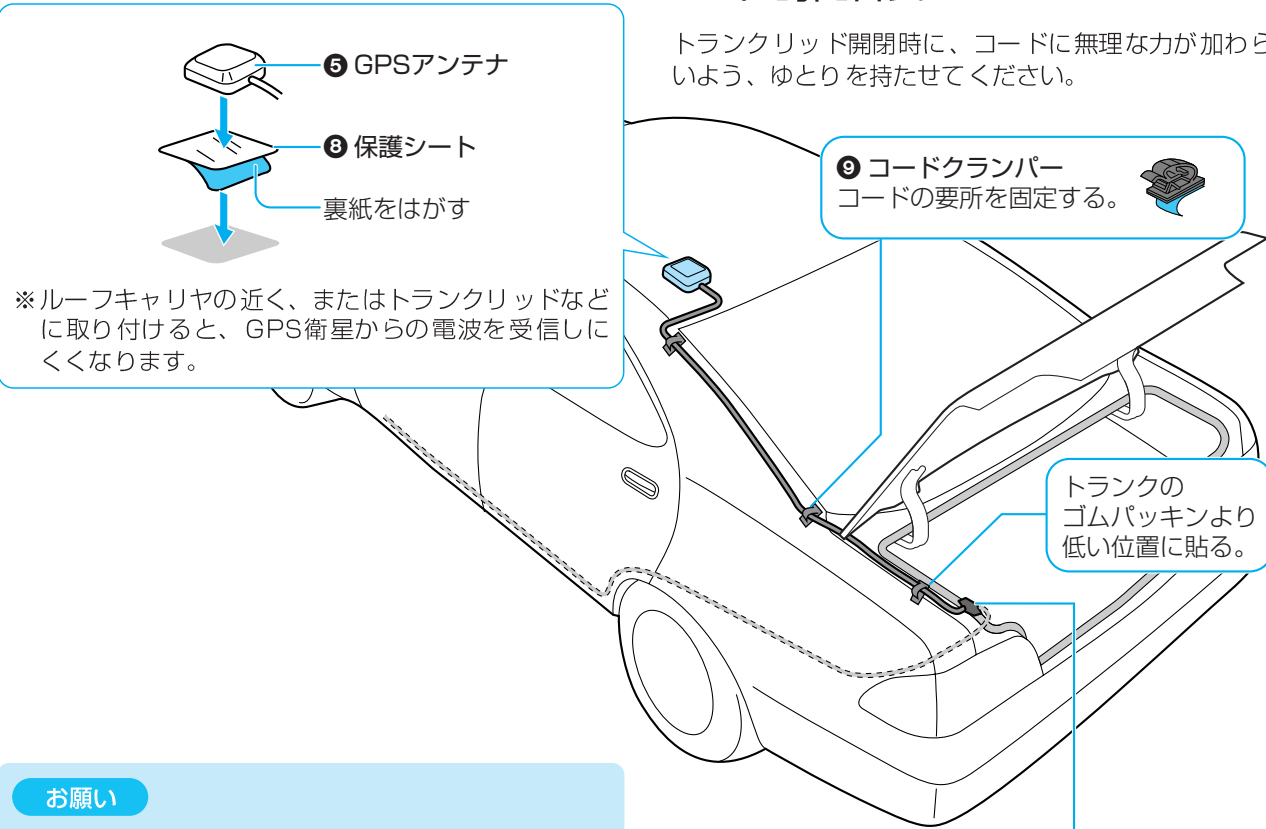
- 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm以上離して取り付けてください。

## 車外に取り付ける（推奨）

ルーフの平らな面に取り付けてください。

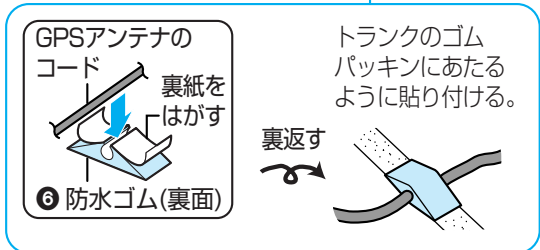
トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。

トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わらないよう、ゆとりを持たせてください。



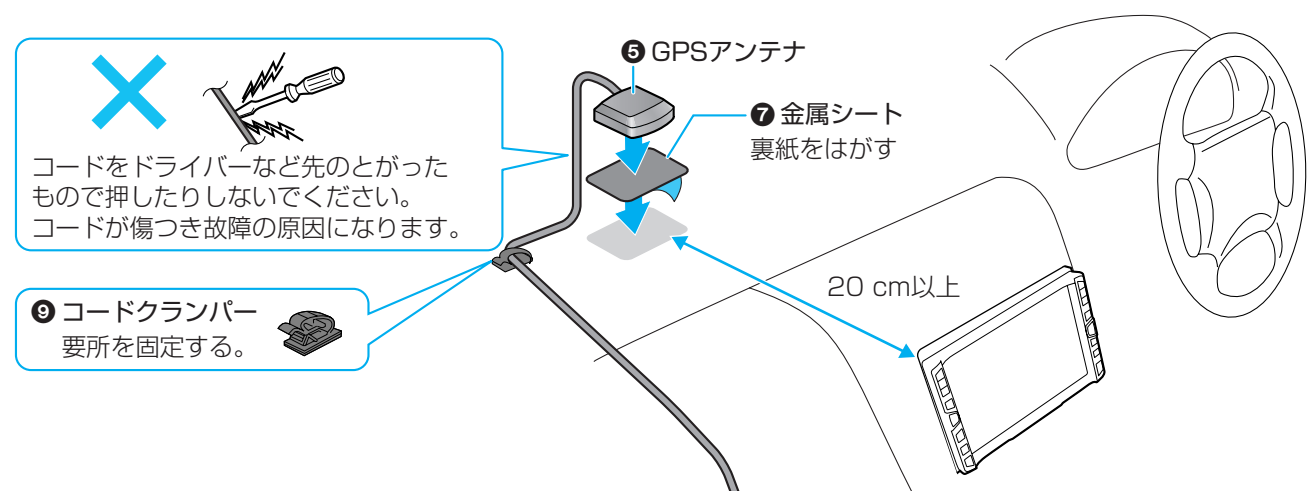
## お願い

- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。



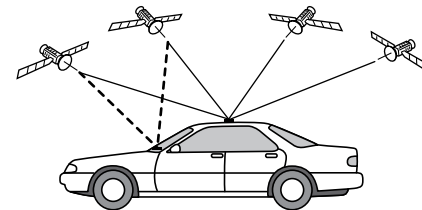
## ダッシュボードやリアトレイの上に取り付ける場合は

中央部のガラス付近に水平に取り付けてください。



## お知らせ

- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。



- 車体の形状や電波を通さない一部のウインドウガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(☎取扱説明書)にご相談ください。

## お願い

- 金属シートは、
  - ・必ず、付属の金属シートを使用してください。
  - ・折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から30 cm以上離してください。
- GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。

# 配線のしかた

AV接続端子 (AV IN/OUT、MIC)

ビーコンアンテナ接続端子 (BEACON)  
別売のVICSビーコンユニット (CY-TBX55D)を接続する。

光デジタル入力接続端子 (OPTICAL-IN)  
別売のデジタルチューナー (TU-DTV100)を接続する。

D2映像入力接続端子 (D2-IN)  
別売のデジタルチューナー (TU-DTV100)を接続する。

ETC車載器接続端子 (ETC)  
別売のETC車載器を接続する。

1 ナビゲーション本体 (後面)

排熱用ファン

周囲をふさがらないでください。

車両インターフェース接続端子

16 電源コード

すべての配線が完了し、接続を確認したあとに差し込んでください。

18 車両インターフェースコード

ボイスコントロールマイク接続コード (25 cm)

MIC (黒)

サブウーファー接続コード (25 cm)

S.W OUT (黒)

映像出力コード (25 cm)

VIDEO OUT 映像 (黄) → 2台目のモニターの映像入力端子に接続する。

映像入力コード (25 cm)

VIDEO IN 映像 (黄)

音声入力コード (25 cm)

AUDIO IN 音声左 (白)

音声右 (赤)

19 AVコード

コネクターは、カチッと音がするまで確実に奥まで差し込んでください。

車載用ビデオなどを接続する。

14 ボイスコントロールマイク (コード 6 m)

22 TV・FM多重アンテナ

左用

右用

23 TV・FM多重アンテナコード (4.2 m)

5 GPSアンテナ (コード 6 m)

TV・FM多重用アンテナ接続端子 (TV ANT、VICS)

GPSアンテナ接続端子 (GPS-ANT)

ラジオアンテナ入力コード

スピーカーコード(センター)

デジタルチューナー用通信コード (20 cm)

電源コネクター (POWER、FUSE 15 A)

アクセサリコード (赤 : 55 cm)

ACC 3 A

ヒューズ 3 A

ヒューズ 5 A

バッテリーコードに5 A、電源コネクターに15 Aのヒューズがそれぞれあります。必ず規定容量のヒューズをお使いください。

取りはずさないでください。

別売のデジタルチューナー (TU-DTV100)を接続する。

車のACC電源へ

車のバッテリーへ  
常時電源が供給されている端子へ接続してください。

## お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで固定してください。
- ETC車載器接続端子に、モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブなどは接続しないでください。接続しても動作しません。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。
- ノイズ防止のため、TV・FM多重アンテナのコード、車のラジオアンテナのコード、GPSアンテナのコード、電源コードはナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップをはずさないでください。

別売 パワード・サブウーファー/センタースピーカーキット (CJ-PS1200KD)

センタースピーカー-延長コード

センタースピーカー

サブウーファー

RCA分岐コード

AMP CONT MAX 0.1 A

0.1 A以内で使用ください。

スピーカーコード(フロント左)

スピーカーコード(フロント右)

スピーカーコード(リア左)

スピーカーコード(リア右)

実際に接続したスピーカーに合わせて「スピーカー設定」を行ってください。(取扱説明書)

使用しないスピーカーのコードは、ビニールテープなどで絶縁してください。

フロントスピーカー

リアスピーカー

FRONT L (白 : 20 cm)

FRONT R (白/黒 : 20 cm)

REAR L (緑 : 20 cm)

REAR R (緑/黒 : 20 cm)

(紫 : 20 cm)

(紫/黒 : 20 cm)

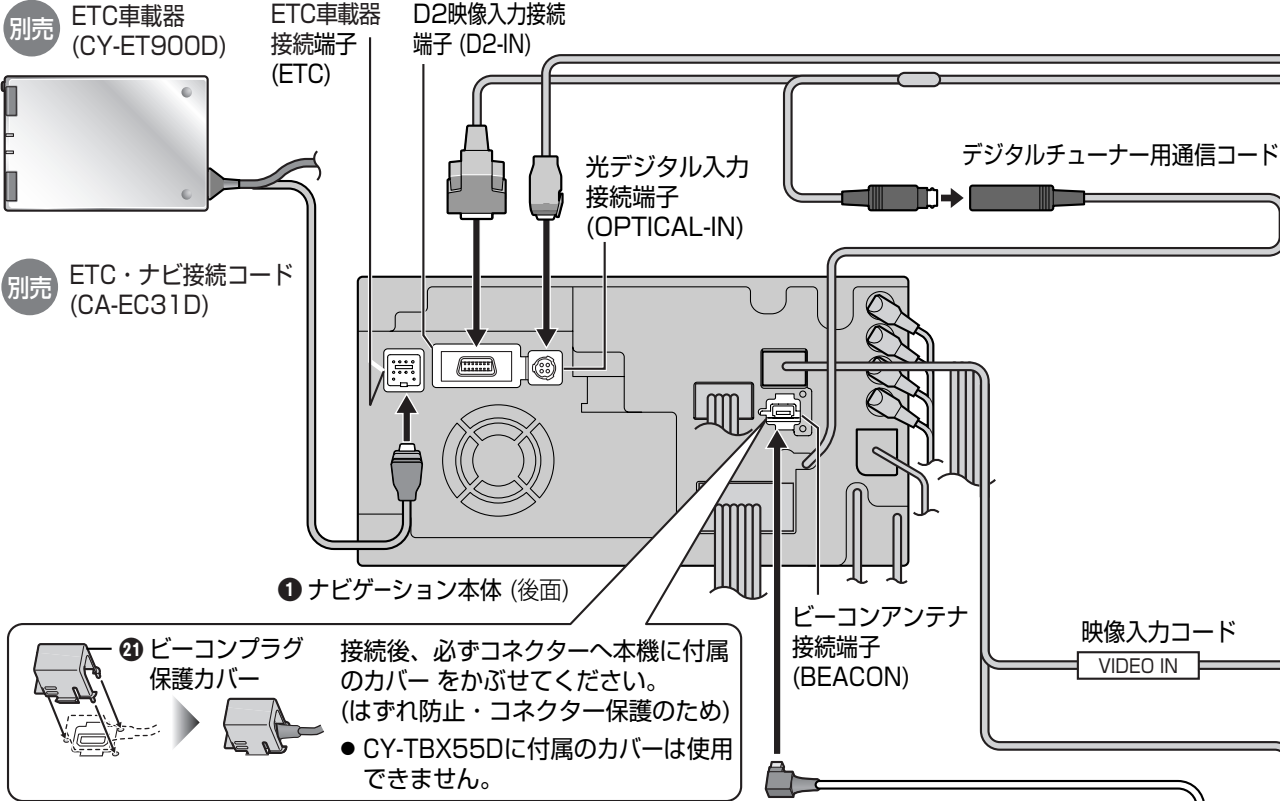
接続する各機器の説明書も、よくお読みください。

別売 ETC車載器

品番：CY-ET900D (例)

料金所でETC拡大図を表示したり、料金履歴を確認できます。

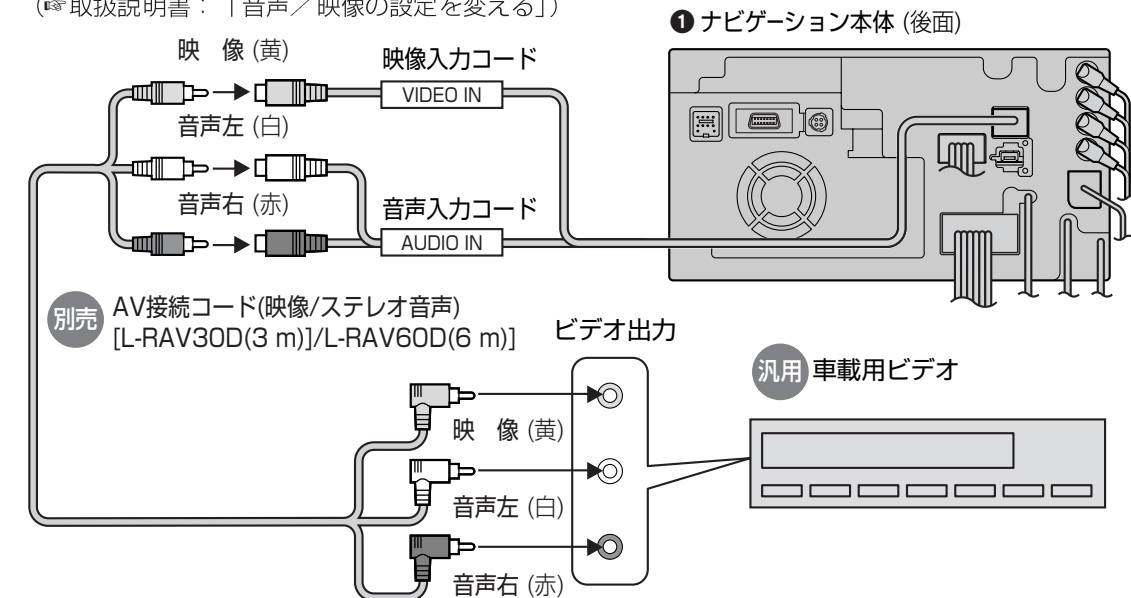
- 別売のETC車載器(CY-ET900D/CY-ET900KD/CY-ET805D)のほかに、ETC車載器接続コード(CA-EC31D)が別途必要です。



汎用 車載用ビデオ

車載用ビデオを接続できます。

- 必ず、「外部映像入力」を「ビデオ入力」に設定してください。(取扱説明書：「音声/映像の設定を変える」)

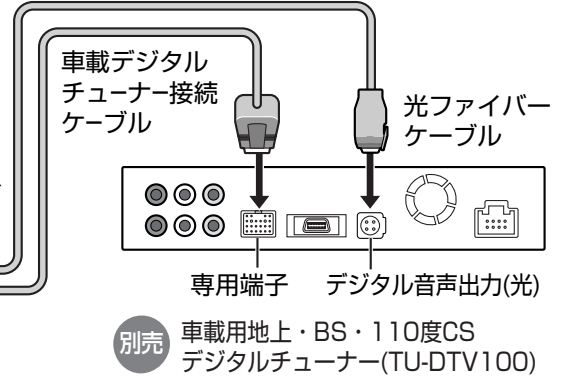


別売 デジタルチューナー

品番：TU-DTV100

デジタルチューナーを接続し、高画質なデジタル放送を楽しめます。

- デジタル放送を見るには、別売のデジタルチューナー(TU-DTV100)のほかに、地上デジタル放送受信用のアンテナ(TY-CA210DTF/TY-CA200DT)、接続ケーブル(CA-LDTV60D)などが別途必要です。
- 2台目のモニターを接続する場合は、組み合わせるモニターによって接続のしかたが異なります。詳しくは、別添付の「デジタルチューナーとの接続について」をご覧ください。

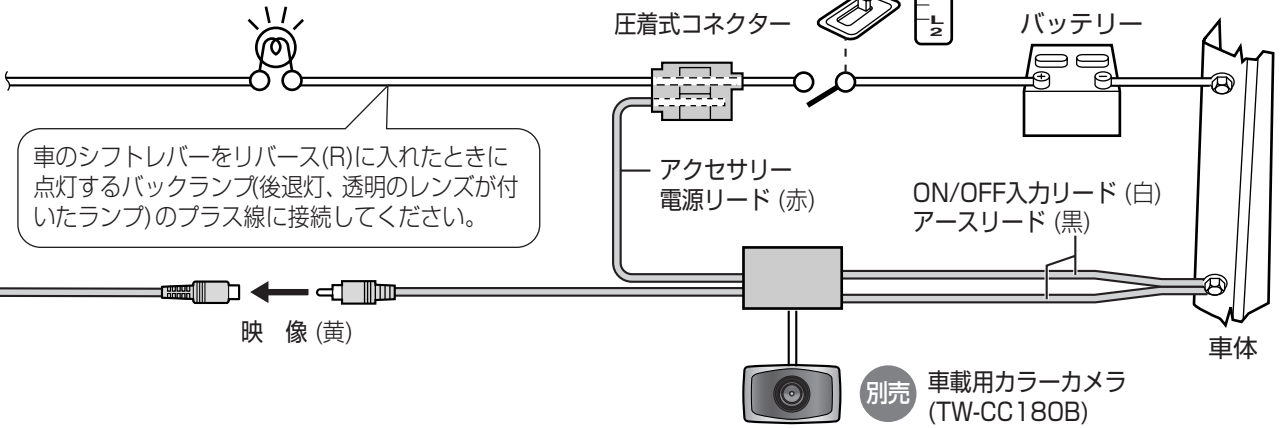


別売 車載用カメラ

品番：TW-CC180B (例)

車載用のバックカメラを接続できます。

- 必ず、「外部映像入力」を「カメラ入力」に設定してください。(取扱説明書：「音声/映像の設定を変える」)

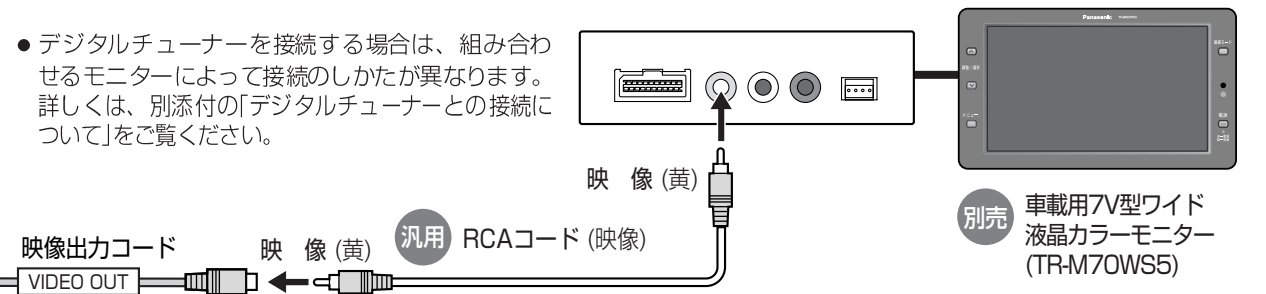


別売 2台目のモニター

品番：TR-M70WS5 (例)

2台目のモニターに本機の映像を表示できます。

- デジタルチューナーを接続する場合は、組み合わせるモニターによって接続のしかたが異なります。詳しくは、別添付の「デジタルチューナーとの接続について」をご覧ください。



別売 VICSビーコンユニット

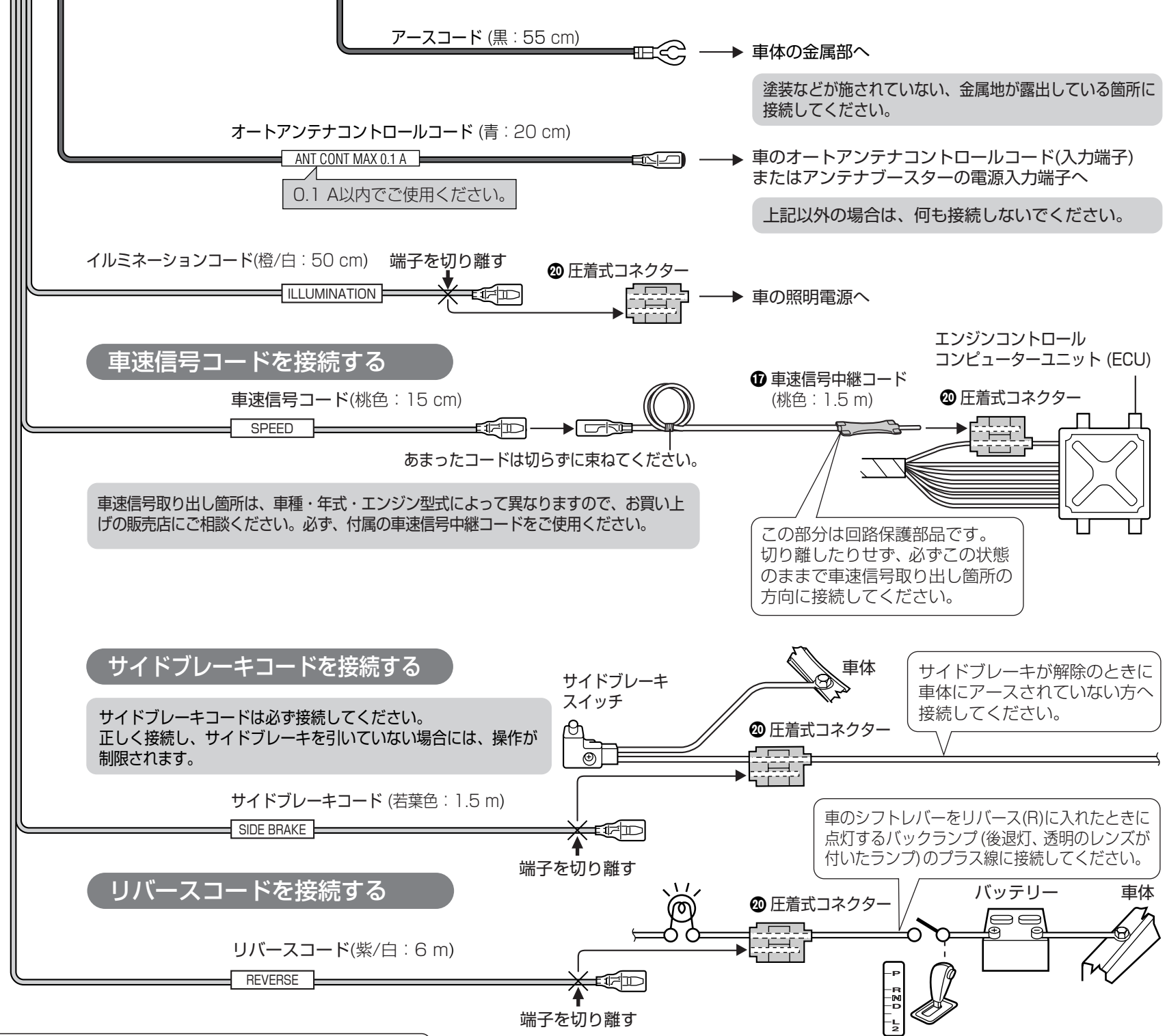
品番：CY-TBX55D

電波/光ビーコンからVICS情報を受信できます。



お知らせ

- 電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコンが受信できないことがあります。販売店にご相談ください。
- 赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンが受信できないことがあります。販売店にご相談ください。



**■ ロック付きコードの取りはずしかた**  
 矢印の方向に押しながら、取りはずしてください。

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。

5 GPSアンテナのコード    16 電源コード    18 車両I/Fコード    19 AVコード

**■ 圧着式コネクタの取り付けかた**

車両側配線コード  
 突きあたりまで挿し込む  
 サイドブレーキコードなど

エレメントを押し込む

パチン

# 取り付け・配線の確認

## 1 電源を入れる

- 1 車のエンジンをかける。またはACCに入れる。
- ナビゲーション本体の電源が入ります。
- 

## 2 注意事項を確認して、「確認」にタッチする。



- オープニング画面表示後、警告画面が表示されます。
- オープニング画面表示中は、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

## 3 見通しの良い場所でGPS信号 (GPS) を受信していることを確認する。



- GPSマークが表示されないときや点滅が継続するときは、受信状態を確認してください。(取扱説明書)

本機を正しく動作させるため、下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

## ② 取付角度設定・車両信号情報・拡張ユニット情報の確認をする

1 を押す。



●メニュー画面「行き先」が表示されます。

2 「情報・設定」にタッチする。

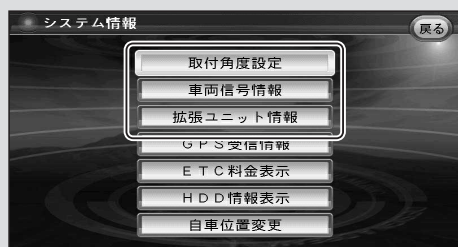


●メニュー画面「情報・設定」が表示されます。

3 「システム情報」にタッチする。



4 「取付角度設定」/「車両信号情報」/  
「拡張ユニット情報」にタッチする。



5 ● 「取付角度設定」を設定する。



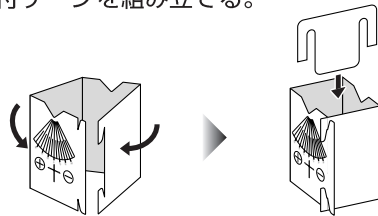
取り付け角度を設定し、「決定」にタッチする。  
調整範囲：0°～+30°（5°ステップ）

### お願い

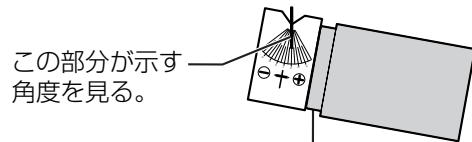
- SALASによる、立体駐車場などでの自車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。（お買い上げ時は「未設定」となっています。）
- 30°～-5°の範囲には設定しないでください。SALASが正しく動作しません。

### ■ 取付角度を測る

① 取付ゲージを組み立てる。



② 車体が水平になる場所で、取付ゲージの⊕側をナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。



この部分が示す角度を見る。  
モニターの傾きを変えずに（全閉状態で）測ってください。

### お願い

- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。

● 「車両信号情報」を確認する。

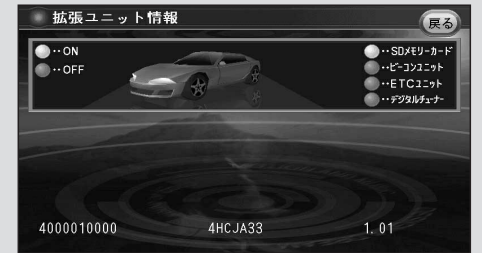


- ① 「サイドブレーキ」「GPSアンテナ」「スモールランプ」「リバース」「スピード」「ACC電圧」を確認する。
- ② 「パルスリセット」にタッチして、「車速パルス」をリセットする。同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」もリセットする。
- ③ 現在地画面を表示させ、平均時速20 km以上で見通しの良い場所をしばらく（60分程度）走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」を確認する。

サイドブレーキ	サイドブレーキを引くとON表示に変わりますか？
GPSアンテナ	ON表示になっていませんか？
スモールランプ	車のライトスイッチをONにすると、ON表示に変わりますか？
リバース	シフトレバーをR（リバース）に入ると、ON表示に変わりますか？
スピード	自車の速度を表示します。
ACC電圧	12V（11～16V）になっていませんか？
車速パルス※	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？
学習レベル	リセットすると「レベル1」になります。走行後、数字が変化していますか？（レベル3が最大）
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていませんか？
3Dセンサー補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていませんか？

※車から出力される車速パルスに一定の係数（車速補正係数）をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。（全自動距離補正システム）

● 「拡張ユニット情報」を確認する。



SDメモリーカード	SDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか？
ビーコンユニット※1	別売のVICSビーコンユニットを接続している場合、ON表示になっていますか？
ETCユニット※2	別売のETC車載器を接続している場合、ON表示になっていますか？
デジタルチューナー※3	別売のデジタルチューナーを接続している場合、ON表示になっていますか？

※1 CY-TBX55D

※2 CY-ET805D/CY-ET900D/CY-ET900KD

※3 TU-DTV100

### お知らせ

- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
  - ・別の車に本機を載せかえた
  - ・違うタイヤに交換した
  - ・タイヤをローテーションした
- 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。
- 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出る場合があります。

以上で取り付け・配線の確認は終了です。不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されていない可能性があります。再度取り付け・配線を確認してください。